

2007年3月入職

な か ま あ つ こ
仲 間 篤 子

受験がマイナスになることはない。すべてが成長につながった。

初めての挑戦で合格

高校の時に母親から医療系の職を勧められたのがこの道に入るきっかけとなりました。当時通学していた専門学校に善仁会の先輩達が説明にいらっしゃったのを拝見し、教育熱心な医療機関だということがよく分かり、安心して就職しました。

昨年、私は「透析技術認定士」の資格を取得しました。そしてCEとしての経験年数を含めてエキスパートCEの受験資格を得たので、初めてこの社内試験に挑戦しました。研修期間中はエキスパートCEの先輩方の職場を訪ねました。皆さんに共通しているのは、その着眼点の細かさ、患者さまに言われる前に動ける勘どころ、患者さまに快適に過ごしていただくための環境づくりなど数々の素晴らしい点をお持ちだということです。実習中はエキスパートCEの方と直接お話しする機会があり、現在の自分の悩みや問題点を直接相談することができました。非常に有意義で、実践的かつ効果的な研修だったと思います。

そこで学んだ方法を自分の職場で試しながら自信をつけてゆくうちに、今まであまり話しかけてくださらなかった患者さまも話しかけてくださるようになりました。仕事では他のクリニックに応援に行く機会も多いのですが、研修後は不慣れな応援先でも不思議なくらいスムーズに患者さまとコミュニケーションを図れるようになったと思います。

後輩にも受験を勧めたい

エキスパートCEとは、「患者さまに安心して透析治療を受けていただく環境をつくれる人」だと思います。常に患者さまに笑顔で接し、患者さまからは思いを率直に伝えていただけるような環境をつくってゆきたいと思います。勤務先のクリニックは多くの患者さまにご利用いただいておりますが、その一人ひとりのニーズに応えられるようスタッフ一丸となって頑張りたいと思っています。

一緒に働いている後輩CEたちにはエキスパートCE試験を受けることを勧めたいと思います。私自身、今回の研修と受験を通じて大きな成長を感じていますから。

常に笑顔を忘れずに
患者さまが安心して
医療を受けられる環境をつくる。

仲間篤子